

令和4年度 EV 関連技術対応促進事業

「サプライヤーLCA 対応支援事業」のご案内

県では、県内企業がLCAの概要や取り巻く環境などを学び、今後対応していく力をつけることを目的に、「経営者向けセミナー」及び「実務担当者向け研修」を開催いたします。

また、省力化や自動化など様々な取組によってCO2削減等に取り組んでいる企業を視察する機会を設けます。(委託先：(公財)岡山県産業振興財団)

【LCA（ライフサイクルアセスメント）について】

- ・LCAとは、製品における一連の過程（原料の採取、加工や製造、物流、消費、廃棄処理やリサイクルなど）で投入する資源や環境負荷を、包括的に評価する手法です。
- ・自動車業界では、これまで走行中の環境負荷（燃費性能等）が注目されていましたが、世界的に脱炭素の流れが加速する中で、LCAを導入しライフサイクルでの環境負荷を評価する重要性が増しています。
- ・サプライヤーにとって、部品等の製造過程のCO2削減等に、いかに取り組むかが、**カーメーカー等との取引を継続・拡大するための重要な経営課題**となっています。

【サプライヤーLCA 対応支援事業ステップ】

ステップ1

LCAの概要
導入意義
について

「LCA 経営者向けセミナー」

環境問題やサステナブル経営の分野の専門家を講師として、LCA導入の意義や経営面での活用について経営層の理解を醸成するセミナーを実施します。地球環境問題の歴史と外観、国内外の環境政策の動向、環境配慮設計とLCAの関係、LCA導入事例、企業経営と環境対応などを最新情報をもとに紹介します。(別添「LCA 経営者向けセミナーのご案内」参照)

開催方法をオンラインに変更いたしました。

日 程：令和4年8月2日（火） 14：30～16：30

開催方法：**オンライン配信 (Zoom)**

対象者：県内自動車関連企業等の経営者、経営幹部等

参加費：無料



ステップ2

具体的な
LCAの手法
について

「LCA 実務担当者向け研修」

実務担当者を対象に専門講師がその豊富な経験を生かし、LCAの国際規格（ISO14040 s）に準拠したLCAの概要、手法、手順などの解説・講義を行い、基礎知識及び手法の理解を深める演習を交えながら行います。(別添「LCA 実務担当者向け研修のご案内」参照)

日 程：令和4年9月 5日（月） 13：00～17：00

9月12日（月） 13：00～17：00

9月26日（月） 13：00～17：00

会 場：ピュアリティまきび（岡山市北区下石井2-6-41）

対象者：県内自動車関連企業等の実務担当者、部門担当者等

参加費：9,900円（税込）/1名

ステップ3

取組事例に
ついて

「先進企業視察」

省力化や自動化など様々な取組によってCO2削減等に取り組んでいる企業を視察し、自社で取り組むために具体的な事例を紹介します。

※詳細が決定次第ご案内いたします（今年度2回実施予定）。

「LCA 経営者セミナー」のご案内

世界的に脱炭素に対する流れが加速する中で、自動車業界においても LCA（ライフサイクルアセスメント）の重要性が増しています。

こうした中、県では、県内企業が LCA の概要や取り巻く環境などを学び、今後対応していく力をつけることを目的に、LCA 導入の意義や経営面での活用について経営層の理解を醸成する「LCA 経営者向けセミナー」を開催しますのでぜひご参加ください。（委託先：（公財）岡山県産業振興財団）

記

- 1 日 時 令和4年8月2日（火） 14:30～16:30
- 2 場 所 ~~ポュアリティまきび 孔雀の間（岡山市北区下石井2-6-41）~~
Zoom によるオンライン配信
- 3 内 容 「カーボンニュートラル社会で生き残る方法」

一般社団法人サステナブル経営推進機構共同事業先

株式会社フルハシ環境総合研究所 代表取締役所長 あさい とよし 浅井 豊司 氏

（カーボンニュートラルサポート Nagoya オフィス）

環境問題やサステナブル経営の分野の専門家を講師として、主に企業の経営層を対象にセミナーを実施し、LCA 導入の意義や経営面での活用について経営層の理解を醸成します。また、カーボンニュートラルの動向、環境配慮設計と LCA の関係、LCA 導入事例、企業経営と環境対応などを、最新の情報をもとに簡潔かつ明快に紹介します。

<略歴>株式会社フルハシ環境総合研究所 代表取締役所長 浅井 豊司 氏

1977 年生まれ 三重県伊勢市出身。

名古屋工業大学大学院産業戦略研究課修了（修士）。

2011 年より現職。

専門はカーボンニュートラル（LCA・SCOPE3）、環境ビジネス構築、SDGs 導入支援、環境教育ほか。東京都新宿区、板橋区、愛知県、名古屋市などでカーボンニュートラル・SDGs に関する事業に講師・ファシリテーター等として携わる。

また、企業等の環境経営導入についても見識が深く、大手飲料メーカー、建設事業者、自動車部品メーカー、IT 事業者など各所にてカーボンニュートラルや LCA に関するコンサルティングの実績がある。2021 年には、カーボンニュートラルをけん引する自動車関連メーカーが集積する中部圏における LCA 人材の育成、LCA 算定・評価の支援などを行うため、一般社団法人サステナブル経営推進機構との共同事業として「カーボンニュートラルサポート・Nagoya オフィス」を開設。



- 4 対象者 県内自動車関連企業等の経営者、経営幹部等
- 5 定 員 50 名程度
- 6 参加費 無料
- 7 主 催 岡山県（委託先：公益財団法人岡山県産業振興財団）
- 8 申込方法 別紙「申込書」に必要事項をご記入の上、事務局宛て FAX 又はメールでお申し込みください。
- 9 申込締切 令和4年7月26日（火） 17:00
- 10 問合せ先 〒701-1221 岡山市北区芳賀 5301 テクノサポート岡山
（公財）岡山県産業振興財団 ものづくり支援部 研究開発支援課 田口、勝野
（TEL）086-286-9651 （FAX）086-286-9676 （MAIL）jidousya@optic.or.jp

「LCA 実務担当者向け研修」のご案内

世界的に脱炭素に対する流れが加速する中で、自動車業界においても LCA（ライフサイクルアセスメント）の重要性が増えています。

こうした中、県では、県内企業が LCA の概要や取り巻く環境などを学び、今後対応していく力をつけることを目的に、3日間かけて LCA の国際規格（ISO14040 s）に準拠した LCA の概要、手法、手順などの解説及び講義を行う「LCA 実務担当者向け研修」を開催しますのでぜひご参加ください。（委託先：（公財）岡山県産業振興財団）

第1部 LCA の概要と応用

日 時	令和4年9月5日（月） 13:00～17:00		
内 容	1.1 はじめに：LCA が必要となる社会背景	1.2 LCA とは	
	1.3 LCA の標準化	1.4 産業界の取り組み事例	
	1.5 LCA を活用した制度構築・運用		

第2部 LCA 手法(1)

日 時	令和4年9月12日（月） 13:00～17:00		
内 容	2.1 LCA の構成(枠組みと手順)	2.2 LCA 調査の目的と調査範囲の設定	
	2.3 インベントリ分析（演習）	2.4 ライフサイクル影響評価（演習）	
	2.5 次回までの課題説明（自社製品の簡易的な LCA 算定）		

第3部 LCA 手法(2)

日 時	令和4年9月26日（月） 13:00～17:00		
内 容	3.1 LCA 手法（1）の復習	3.2 ライフサイクル解釈	
	3.3 報告、クリティカルレビュー	3.4 ケーススタディによる総復習（演習）	
	3.5 課題発表（演習）		

場 所 ピュアリティまきび（岡山市北区下石井2-6-41）

講 師 一般社団法人サステナブル経営推進機構共同事業先
株式会社フルハン環境総合研究所 代表取締役所長 あさい とよし 浅井 豊司 氏

（カーボンニュートラルサポート Nagoya オフィス）
<講師略歴>1977 年生まれ 三重県伊勢市出身。
名古屋工業大学大学院産業戦略研究課修了（修士）。2011 年より現職。
専門はカーボンニュートラル（LCA・SCOPE3）、環境ビジネス構築、SDGs 導入支援、
環境教育ほか。東京都新宿区、板橋区、愛知県、名古屋市などでカーボン
ニュートラル・SDGs に関する事業に講師・ファシリテーター等として携わる。
また、企業等の環境経営導入についても見識が深く、大手飲料メーカー、建設事業者、自動車部品
メーカー、IT 事業者など各所にてカーボンニュートラルや LCA に関するコンサルティングの実績が
ある。2021 年には、カーボンニュートラルをけん引する自動車関連メーカーが集積する中部圏にお
ける LCA 人材の育成、LCA 算定・評価の支援などを行うため、一般社団法人サステナブル経営推進機
構との共同事業として「カーボンニュートラルサポート・Nagoya オフィス」を開設。

対 象 者 県内自動車関連企業等の実務担当者、部門担当者等

定 員 20 名程度

参 加 費 9,900 円（税込）/1 名

主 催 岡山県（委託先：公益財団法人岡山県産業振興財団）

申込方法 別紙「申込書」に必要事項をご記入の上、事務局宛て FAX 又はメールでお申し込みくださ
い。※原則、全日程に参加できる方のみお申込みください。

申込締切 令和4年8月22日（月）17:00

問合せ先 〒701-1221 岡山市北区芳賀 5301 テクノサポート岡山
（公財）岡山県産業振興財団 ものづくり支援部 研究開発支援課 田口、勝野
（TEL）086-286-9651 （FAX）086-286-9676 （MAIL）jidousya@optic.or.jp

